

令和元年度 第30回記念 豊の国ねんりんピック 美術展 入選作品

[日本画の部]

応募作品数34点

賞	題名	作者	市町村	総評
最優秀賞	夏の城下町	矢川 満利	大分市	水墨画本制作34点の力作が寄せられた。今展の特徴は、水墨画21点の作品レベルが向上し、質の高さを見せている。最優秀賞の夏の城下町は技量、構成が秀れている。本展を目標に常連者の意欲が感じられ、益々の精進が期待される。 (審査員：大分県美術協会 鈴木忠実、宮崎喜恵)
	ねぎぼうず	中山 スエ子	大分市	
優秀賞	ジャンボ薊	吉良 カツヨ	大分市	
	鬼と仏の住む里	藤澤 博	大分市	
審査員特別賞	満開の梅花	古園 秀子	大分市	
	護国神社正門	川津 真人	由布市	
	ほおずき	渡辺 まり子	大分市	
	小春日和	田中 千恵子	宇佐市	

[洋画の部]

応募作品数34点

賞	題名	作者	市町村	総評
最優秀賞	遊戯三昧	中根 靖子	宇佐市	出品数は昨年に比べて減少したが、受賞作品から見ても、一定のレベルに達した作品が多かった。最優秀作品を紹介すると、井口章氏のペン画は力強く、新しいテーマで挑戦している。中根靖子氏の抽象表現は発想の若さと自由さがある。 (審査員：大分県美術協会 山崎哲一郎、池部俊之)
	自然の恵	井口 章	日出町	
優秀賞	酒田・山居倉庫	山下 善三	大分市	
	晩夏の愁	津田 美矢子	佐伯市	
審査員特別賞	晩秋の木立	益 一郎	大分市	
	繋がっていたもの	田口 知世子	国東市	
	静寂（秋葉神社）	松尾 常巳	別府市	
	風樹	森本 洋子	大分市	

[彫刻の部]

応募作品数6点

賞	題名	作者	市町村	総評
最優秀賞	ゴルフスイング3体 (①アドレス②トップスイング③フォロースルー)	児玉 夏生	竹田市	最優秀賞の児玉さんの「ゴルフスイング3体」は人体の動きを良く捉えており、見事である。同じ賞の財津さんの「雑木林と白馬」は深い森の中の白馬に情緒的美しさを感じる。木の枝の彫りにも繊細な動きを感じる。優れた作品です。 (審査員：大分県美術協会 柚野朝男)
	雑木林と白馬	財津 晴喜	日田市	
優秀賞	亀	中島 勝行	日田市	
	花かごの調味料入れ	鈴木 誠一	日田市	
審査員特別賞	小物入れ	浜田 勇治	日田市	
	調味料入れ	石倉 弘行	日田市	

[工芸の部]

応募作品数51点

賞	題名	作者	市町村	総評
最優秀賞	練込麦文花器	渡辺 尚義	国東市	最優秀賞の「練込麦文花器」は工芸美術作品として完成度が高い。「花舞」は、ていねいに自分の思いを作品に込め屏風作品としてバランスよく仕上げている。全体的にそれぞれが時間をかけて楽しんで制作している姿が想像できる。 (審査員：大分県美術協会 倉員誠二、吉井梢)
	花舞	藤澤 節子	別府市	
優秀賞	レッスン用竹カゴバッグ	手嶋 幸太郎	大分市	
	感動を！OITAで！(RUGBY WORLD CUP 2019)	龍山 千津子	別府市	
審査員特別賞	無	青井 久生	国東市	
	吉野桜	永松 フミ子	別府市	
	バラ園	福原 康夫	中津市	

[書の部]

応募作品数21点

賞	題名	作者	市町村	総評
最優秀賞	高青邱詩	梅本 輝子	中津市	新しい元号が令和となり期待したが、この時期、大分市美術展、県美協大分支部展、中央の毎日読売、日本の書展と〆切りが重なり出品数が減。ジャンルも漢字と篆刻で、かな・近代詩文書がゼロで責任を感じた。生涯教育に書は大切だと思うのだが。 (審査員：大分県美術協会 山本雅風、西村桃霞)
	萬葉歌 3首	橋本 俊子	大分市	
優秀賞	詩経 思文	佐藤 教明	大分市	
	東魯二稚子に寄す	児玉 和豫	大分市	
審査員特別賞	終南望餘雪	宇都宮 ミユキ	別府市	
	穎州の客舎	佐藤 俊夫	中津市	
	陶皮石室 劉崧	小深田 和徳 (夢豊)	大分市	
	桂林荘雑詠 広瀬淡窓	三浦 健次	大分市	

[写真の部]

応募作品数75点

賞	題名	作者	市町村	総評
最優秀賞	冬の鍋ヶ滝	熊谷 明	竹田市	今年は昨年より作品が増えたせいかわ、秀作が多くなったようです。最優秀賞の冬の鍋ヶ滝は冬の季の作。氷と水流の表情をうまくとらえて格調高い仕上げになっている。里の秋は茅葺の家に柿の赤い味を配し、シンプルにまとめたことが成功している。 (審査員：大分県美術協会 伊東南海男、安東道明)
	里の秋	山中 和枝	中津市	
優秀賞	小春日和	野井 正博	別府市	
	溪谷の彩り	安部 民子	宇佐市	
審査員特別賞	K e s s h u	岡崎 光夫	別府市	
	painting-flag	財前 文弘	大分市	
	舞(舞妓あじさい)	木寺 明子	大分市	
	湧水物語	松田 照子	由布市	

※敬称は、省略させていただきました。